

地域おこし協力隊 活動レポート vol.7

▶問い合わせ
産業政策課 ☎73-3012

島の魅力をPR! 「せとうち島旅フェス 2024」

5月19日、与島パーキングエリアで開催された「せとうち島旅フェス2024」に、「粟島・志々島PRブース」を出店しました。当日は、瀬戸内のおいしい食材や景色が楽しめる企画・出店があり、にぎやかなイベントとなりました。

ブースでは、「漂流郵便局」に手紙を出す体験を楽しんでもらったり、特徴的な「島の形」を使ってお絵描きする企画を行ったりしました。描いてもらった作品は、島で展示するため、三豊市へ足を運んでもらうきっかけとなればうれしいです。

立ち寄った皆さんから、「アート作品があるのは知っていたけど、島には渡ったことがなかった」「プライベートビーチのような景色を見て、この夏に行ってみたくなった」という、生の声を聞くことができました。



▲島の魅力を直接伝えました

たけうち なお
竹内 奈央 (観光振興)



三豊の暮らしと私



4月7日、朝日山森林公園の
満開の桜の中で













▲「週刊みとよ!
ほんまモンブログ」

▲協力隊
Facebook

例えば、身体的性において「完全な男性」「完全な女性」の2つしかないわけではなく、生まれながらにして両性の身体構造を持つ人も現実には存在します。

また、自らの性自認についても、

▽男女の中間地點に存在

▽自分の中に男性と女性が4対6の割合で存在

▽自分にはそもそも性別は無い

というように多種多様な状況が報告

性的マイノリティ（LGBTQ+）エルジービーティーキュープラス
「性の多様性」とは

性別を男性か女性かのどちらかと決めつけたり、異性愛のみが正しいという見方をしたりするのではなく、それぞれの人が選択した性のあり方を認め合おうという考え方です。

性的マイノリティの人が自認する性として、身体は男性、心は女性、またその反対もあり、さらに両性のどちらでもない人などさまざまです。そして、好きになる性が同性であつたり、両性であつたりします。

これまで、そういった人たちには、「身体的性と違う振る舞い方をしている」とか「恋愛のスタイルが自分と違う」ことから、社会から排除されきました。

▼問い合わせ
人権課

電話 73・3008

「性のあり方」は、多様であること
を認めて向き合うことが大切です。

性的マイノリティ（LGBTQ+）とは：
レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、
トランスジェンダー、クエスチヨニング
の5つの頭文字を取り、その他のプラス
を付けた性的少数者の総称のこと